

【報道資料】

「パレスホテル東京」
ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドに加盟

株式会社パレスホテル(本社:東京都千代田区、社長:小林 節)は、11月19日、千代田区丸の内にて2012年春に開業を予定している「パレスホテル東京」(予定客室数:290室)が、ラグジュアリーホテルの予約及びマーケティングを行うホテルグループ「ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド」(本社:米国ニューヨーク、社長兼CEO:テッド・テン、以下「リーディングホテルズ」)に加盟したと発表しました。

リーディングホテルズは、現在、世界中で430軒以上のホテルが加盟し、世界の主要都市に22のセールスオフィス、13の予約センターを持つ、世界有数のホテルマーケティンググループです。世界のビジネス・エグゼクティブや富裕層を中心とした約70,000人から成る個人会員組織「リーダーズクラブ」も有しています。加盟に際しては厳しい審査基準があり、経営、サービス、設備、施設、スタッフはもとより、ホテルの理念、事業方針、歴史や実績も対象となり、審査項目は800にも及びます。加盟審査は毎年行われ、年間約1,000軒の応募のうち、加盟できるのはわずか40軒程度となっています。「パレスホテル東京」はすべての基準をクリアし、約半世紀にわたり培ってきたサービスの精神と、サービスの質の高さ、日本のラグジュアリーホテルをリードしてきた実績が高く評価され、本日27年ぶりに日本で開催された総会で新加盟ホテルとして承認されました。



ホテル外観 イメージ

「パレスホテル東京」は、高級ホテルグループとしてのリーディングホテルズの高いブランド力と、世界に展開するセールスネットワーク、会員組織力も活用し、海外からの利用客を年間60,000人、外国人宿泊比率約60%を目指します。

「リーディングホテルズについて」

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドは、1928年9月ヨーロッパのホテル経営者の手により歴史と伝統を誇る38軒のホテルが約9,000室を提供するホテルグループとして設立されました。同年ニューヨークに本社を設け、アメリカおよびカナダで予約およびセールス業務を開始しています。1971年初め、ラグジュアリーホテルへの需要が拡大していることへの対策として、世界中から新しい加盟ホテルを募ることを決定し、1980年代末には、235軒が加盟するホテルグループとして成長を遂げました。現在では、アジア、アフリカ、オセアニア、カリブ海、ヨーロッパ、中米、南米、北米の各地域に430軒以上が加盟する一流ホテルグループとなっています。

2010年11月19日現在の日本の加盟ホテルは、帝国ホテル東京、ホテルオークラ東京などに「パレスホテル東京」を加え、8施設となっています。 (<http://jp.lhw.com/>)

「パレスホテル東京」

1961年に、日本の経済・金融の中心地である丸の内に「パレスホテル」として開業。約半世紀にわたり営業してきましたが、建て替えのため2009年1月31日に一時休館。2012年春の開業に向け、現在建設を進めています。

パレスホテル東京は、全室45㎡以上の広さの客室290室、最大1,500名収容可能な宴会場や婚礼施設13カ所、フランス料理、オールデイダイニングなどレストラン・バーラウンジ6施設、スパ、フィットネスジム、プールなどのリラクゼーション施設を備える予定です。新ホテルは、ゆとりある空間にハイグレードなインテリア、最新の設備を配し、日本を代表する気品と存在感を持ったラグジュアリーホテルを目指します。 (<http://www.palacehotel.co.jp/>)

【概要】

所在地	東京都千代田区丸の内1-1-1
敷地面積	約10,440㎡(約3,158坪)
階数	地下4階 地上23階
延床面積	約53,000㎡(約16,000坪)
駐車場台数	約350台
ホテル施設	【客室】290室 全室45㎡以上
	【宴会場】1,160㎡の大宴会場ほか、中小宴会場、婚礼施設など13施設
	【料飲】フランス料理、オールデイダイニング、日本料理、中国料理、バー、ラウンジ
	【その他】スパ、フィットネスジム、プールなど
スケジュール	【竣工】2012年1月(予定) 【開業】2012年春(予定)